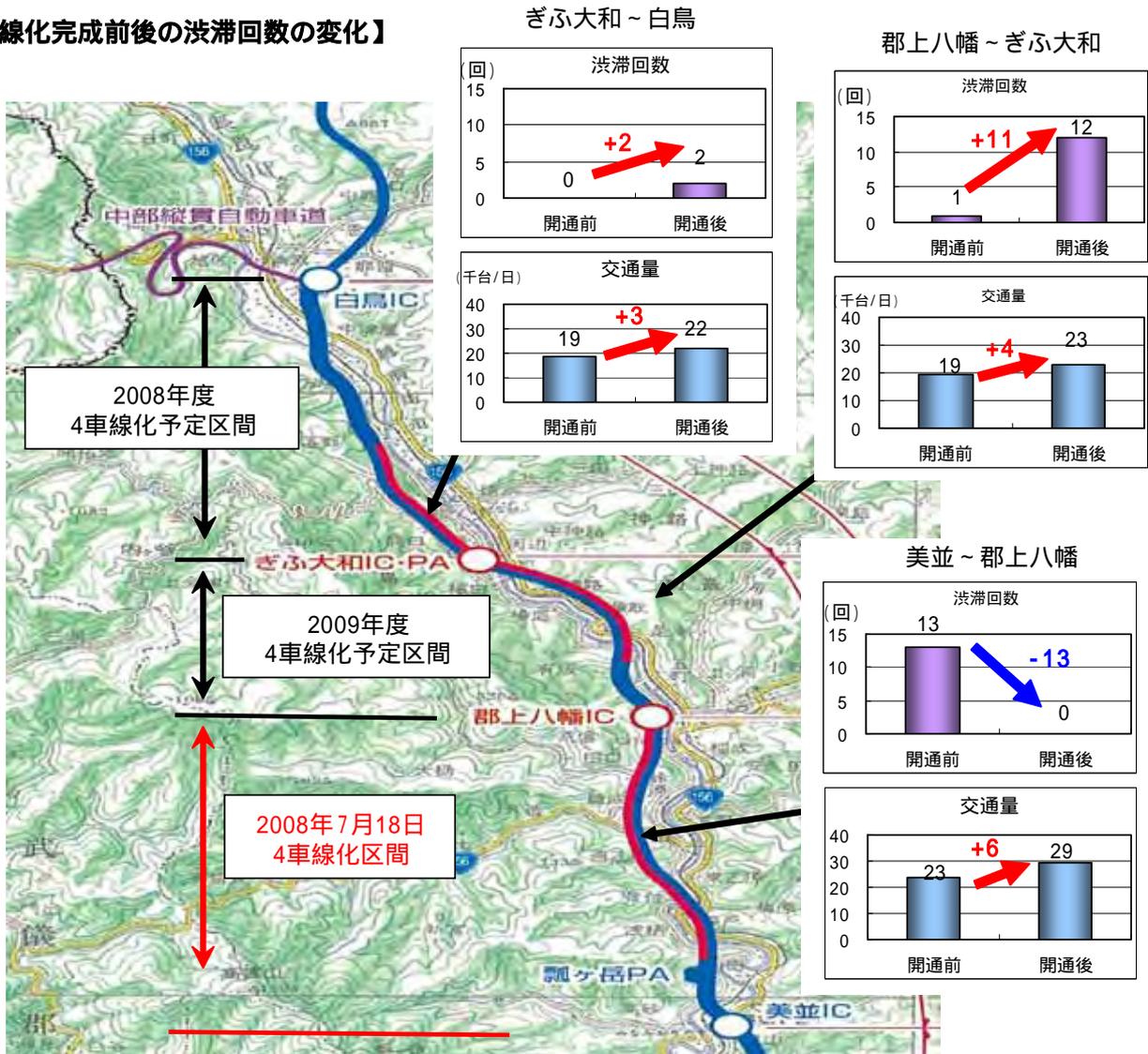


3. 東海北陸自動車道の渋滞の状況

- ・お盆混雑期において美並IC～白鳥IC間では、昨年よりも平均交通量が約18%増加したにも関わらず、渋滞量は約4%減少しました。
- ・昨年と今年のお盆混雑期の渋滞状況と比較すると、今年7月18日（金）に4車線化した美並IC～郡上八幡IC間では渋滞が発生せず、北側に隣接する暫定2車線区間で交通量の増加とともに渋滞が増加しました。
- ・なお、郡上八幡IC～白鳥IC間では、現在4車線化工事を実施中です。

【4車線化完成前後の渋滞回数の変化】



開通前はH19.8.9～H19.8.19、開通後はH20.8.7～H20.8.17
 渋滞量とは渋滞の規模を表す指標であり、(最大渋滞長×渋滞時間)/2として算出
 交通量計測装置によるデータを速報値として記載
 平均交通量とは、各IC間の交通量と距離を加重平均した交通量